

# 社会的企業の持続可能性を支援する活動に関する考察

創価大学	木村富美子*
佛教大学	萩原清子
(一財) 公園財団	堀江典子
首都大学東京	朝日ちさと

キーワード：社会的企業，新しい公共，社会的金融

環境、福祉、医療、教育などの社会的な課題に対して、慈善活動やボランティアではなくビジネスとして取り組み解決する事業体＝社会的企業は今日の社会・経済政策の中心的な課題の解決に欠かせない存在になりつつある。セーフティネット確保、環境、福祉、医療、教育などの社会的な課題に対しては、行政による公共財提供という対応であったが、財政赤字による福祉国家の破たん、小さな政府、などにより政府だけでは社会的課題への対応が不十分になり、近年ではNPO（Non Profit Organization）、NGO（Non Governmental Organization）などの民間の非営利活動による社会的課題解決が注目されるようになった。さらに、市場原理主義の負の影響への対応策として、社会・経済・環境面における企業の社会的責任（Corporate Social Responsibility: CSR）、社会的責任投資（Socially Responsible Investment: SRI）、途上国支援活動なども提案されている。2011年3月11日の東日本大震災の復興に向けて、民間でも様々な取り組みが立ち上げられた。

社会的企業は、資金、人手（ボランティア）、専門知識・専門スキルなどの諸資源を調達し対象とする課題の解決にあたる。さらに、社会的課題の解決を図るのみではなく、問題解決の過程で周囲を巻き込み、問題解決の提案を通じて社会を変える主体であるとも認識され注目が集まっている。昨年度の報告では、日本における社会的企業の事業活動の分析を通して組織が直面している課題を明らかにした。今年度は日本の社会的企業が直面している課題の中で、組織の持続可能性の面では、資金調達および社会的企業を支援する仕組みが重要であると考え、昨年度指摘した資金調達問題の課題を踏まえて、課題解決に向けた支援にはどのようなものがあるのか、また、中間支援組織や支援活動が有効に機能するために必要な条件は何かを明らかにすることを目的とした。

具体的には、現状の整理として、日本の社会的企業の現状とその活動への支援として、寄付、ボランティアに関して、寄付やボランティアの提供者（個人、法人）と受け入れ組織（NPO など）との仲介など、中間支援組織についての活動や種類を整理・検討した。日本の寄付規模はGDPの0.2%であり、アメリカ（2%）、イギリス（1%）の水準と比べても増加が期待されよう。東日本大震災の寄付額を考えると、寄付額増加の余地はありそうだが、その場合、寄付先の信頼性と寄付行動の容易さがともに重要といえる。個人の属性や社会意識にもよるが、働きかけ次第では個人資産は潜在的な寄付財源となる可能性もある。高齢者寄付、定年退職者や高齢者の社会貢献、遺産寄付など今後の社会意識の変化に向けて制度や受け皿の整備など、資金調達問題を中心に、課題解決に向けた取り組みが必要であろう。

# How Social Enterprises Find their Supporters

KIMURA Fumiko

(Division of Correspondence Education, Soka University)

HAGIHARA Kiyoko

(Department of Public Policy, School of Sociology, Bukkyo University)

HORIE Noriko

(Institute of Park Administration and Management, Parks and Recreation Foundation)

ASAHI Chisato

(Tokyo Metropolitan University)

Globalization of economic activities has brought not only benefits to business but also many difficulties. Social enterprises can be regarded as a new model of modern nonprofit organizations. They are working to challenge and solve the various social problems we face today, such as environmental and well-being issues, the inequality of educational opportunity, and disparity in income distribution. The purpose of this study is to survey the performance of social enterprises and examine how they solve various social problems. Although prompt action must be taken to overcome these problems, government by itself cannot resolve them satisfactorily, so social enterprises have recently stepped in and are changing the boundaries.

From the viewpoint of sustainability, to accomplish their various targets, they need to earn through their own business. They also need to receive contributions or investment to continue their activities. Reforming the donation tax system and revising the NPO certification standards (including the public support test) would help while solutions are being worked out. So they need supporters, such as volunteer activity, contributions, investment and so on. Especially consultant or manager will be powerful supporters for their various targets.

JEL classifications : D63, H44, M14

*Keywords : Social Enterprises, New Public Commons, Social Finance*